



荒浜レシピ  
のように楽しむ

荒浜忘年会 2017 & お茶っこ



WE お茶っこ & アラハマクリバ



仙台市若林区荒浜。  
震災から七年。  
今でも「行っていいのかわからない」というお話を聞きます。  
来てほしい、そう思いながら活動している人たちがいます。  
来て良かったと話す人たちがいます。  
今の荒浜の活動をまとめてみました。  
今の荒浜はどんな風に見えますか？



今回は！  
宮城県建築士会の  
**清本多恵子さん荒浜オススメの一品**

### 「石窯ピザ」



荒浜再生を願う会は毎月第二日曜日に海岸清掃活動を行っています。私が初めて参加したのは、2013年6月9日、「蘇生活動」と言っていました。清掃活動の後、貴田さん手作りのレンガで出来た石窯でピザを焼きます。アフリカケニア技術交流会代表：菊地晃先生、フードコーディネーターの松崎きりえ氏が指導して下さいました。最初は上手に出来ませんでしたがだいぶ慣れました。台風の中、びしょ濡れになったこともありましたが、今は、「アラハマ・リボン」と名称を変え、多くの方が参加して下さいています。美味しい石窯ピザを一緒に作りませんか？

—清本さん、ありがとうございます。次の方の紹介をお願いします！  
次回は佐竹真紀子さんに登場いただきます。お楽しみに!!

☕ コーヒーのお時間です ☕

### 貴田慎二さんのお気に入り

荒浜の空にもいろんな顔がありますが、僕のオススメは「荒浜の夕焼け」です。  
震災以降、年間 330 日は荒浜にいて誰よりも空を見続けてますが、建物がなくなって兎に角、空が広く見えるんです。特に夕焼けは動いてる人達が立ち止まって見入ってしまう魅力がありますね。荒浜に来てる人達の大半が夕焼けが綺麗な時間帯まで滞在しないというのが悲しい現実ですが、風が強くても、寒くても CDP(スケートパーク)から夕焼けを見ながらコーヒーを飲むのが僕の至福の時間です。



貴田慎二  
(きだ・しんじ)  
1980年  
仙台市荒浜生まれ  
荒浜育ち  
(所属・団体)  
CDP  
(CarpeDiemPark)  
代表



## 荒浜 12月の様子

12/17

### 荒浜忘年会 2017 お茶っこ&モノ作りWS

(荒浜再生を願う会 & 柳沼さん  
@里海荒浜ロッジ)



貴田喜一さんから、感謝のお振る舞いは、貴田さんが作った白菜漬けや、あんこや大根おろしで食べるお餅、畑で採れた焼き芋、ロッジ名物の窯焼きピザにと、盛り沢山な中、笑顔が溢れていました。鉄道風景画の贈呈も行われました。同時開催のお茶っこでは柳沼さんのモノ作りWSに子供たちが参加。素敵な作品が出来上がっていました。

12/21

### 武田こうじさん座談会

(武田こうじさん  
@せんだい 3.11 メモリアル交流館)



行政に聞いてみたい、話してみたいこと、荒浜で活動をしていくなかで疑問に感じることを語り合う場が武田こうじさんの呼びかけで設けられました。

NEXT

### 2018年1月14日 アラハマ・リポーン

(荒浜再生を願う会@里海荒浜ロッジ)

12/10

### アラハマ・リポーン

(荒浜再生を願う会@里海荒浜ロッジ)



穏やかな青空のもと、年内最後のアラハマ・リポーンはこれまで荒浜に何度も足を運んだ皆さんと、これから荒浜で活動始める WE SCHOOL の皆さんなど、多くの方が参加されました。継続してきた、それは皆の居場所を作ってきたのだと思いました。この日、蒲生では 3.11 オモイデツアーの今年最後のイベントが行われ、代表の貴田さんは蒲生へ参加の後、荒浜へ。

12/15

### アラハマクリパ

WE SCHOOL 香川さん&おうちパン部  
(海岸公園センターハウス)



荒浜のイベントでこんな人が来るんだ!! おうちパン部の皆様が来場者の方と丁寧に話している姿が印象的でした。

12/1

### 3.11 オモイデツアー- mtg & 大忘年会

3.11 オモイデツアー  
@エル・ソーラ)



あの方も、この方も、参加した 3.11 オモイデツアー。スタッフミーティングでは 1 年間の振り返りを。バスを走らせ街を歩き、繋いだ過去と今と人。その取り組みは、多くのオモイデを更に生み出しました。30 名の大忘年会は圧巻!

12/9

### WE お茶っこ

(WE SCHOOL 金さん・耕栄さん  
@里海荒浜ロッジ)



荒浜×鉄道という発想から広がる新しい取り組みへの話し合いの第一回目。おうちパンの香川さんのランチを挟んで、午後は鉄道風景画の松本忠さんのトークと奥様で詩人の浅田志津子さん詩の朗読会が行われました。荒浜はもっと拡がる、そんな新しいお茶っこの在り方。

海辺の図書館メンバーとして荒浜を訪れるようになって、沢山の方が荒浜で活動している事を知りました。訪れる方をお振る舞いでもてなしたり、イベントを行ったり、歴史と文化を再現してみたり。また豊かな自然の中で体を動かしたり、モノを見つけて再生してみたり。そういった活動で人が繋がっていく荒浜の様子を見てきました。それを知って欲しいと思い活動の様子をまとめてみました。12 月は『新たな人との関わり、そして未来への道筋』が見られた気がします。

## 荒浜の活動は誰でも参加できます!

これまで荒浜で活動してきた皆さまのご紹介: 荒浜再生を願う会 3.11 オモイデアークイブ チーム荒浜工作部 せんだい 3.11 メモリアル交流館 震災遺構仙台市立荒浜小学校 新井研究室 NPO 法人育自の魔法 ウクレレサポート協会 荒浜めぐみキッチン アグリパートナーズ CDP 他

発行: 海辺の図書館 HP: <http://umibe.org/> mail: 1112yunbo@gmail.com TEL: 080-1019-3631(館長庄子)

201712-2